



株式会社
トレジャー・ファクトリー
「喜び」「発見」「感動」を提供するリユースショップ

平成28年2月期第1四半期

決算説明資料

平成27年7月10日

東証第1部 証券コード:3093



目次

	平成28年2月期第1四半期 決算概要	P 3
	当期の取組みと業績予想	P 1 1
	補足資料(会社概要と当社の特徴・強み)	P 2 0

当該資料は当社の会社内容を説明するために作成されたものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
また、資料の内容は資料作成時に弊社が判断したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。
投資を行う際は、投資家ご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。

**平成28年2月期
第1四半期 決算概要**

損益計算書概要

サマリー

売上高3,011百万円（前年同期比16%増）、経常利益401百万円（同12%増）、四半期純利益232百万円（同14%増）

既存店売上は期首計画を上回り前年同期比7.2%増を達成
 全社売上、利益も計画を上回って着地、経常利益率は13.3%

（単位：千円）

	平成27年2月期 第1四半期	平成28年2月期 第1四半期	前年同期比 （前年同期差異）	平成27年2月期
売上高	2,583,682	3,011,522	116.6%	10,686,465
差引売上総利益	1,723,440	1,983,598	115.1%	6,988,646
（差引売上総利益率）	66.7%	65.9%	-0.8%	65.4%
販管費	1,370,725	1,588,288	115.9%	6,028,821
（販管费率）	53.1%	52.7%	-0.4%	56.4%
営業利益	352,714	395,310	112.1%	959,825
（営業利益率）	13.7%	13.1%	-0.6%	9.0%
経常利益	357,212	401,463	112.4%	966,769
（経常利益率）	13.8%	13.3%	-0.5%	9.0%
四半期純利益	203,563	232,931	114.4%	566,187
（四半期純利益率）	7.9%	7.7%	-0.2%	5.3%

POINTS

売上高は前年同期比16.6%増収

既存店は前年同期比7.2%の増収

差引売上総利益率は前年同期比に対し0.8%低下し、65.9%となった

販管费率は前年同期比に対し0.4%低下

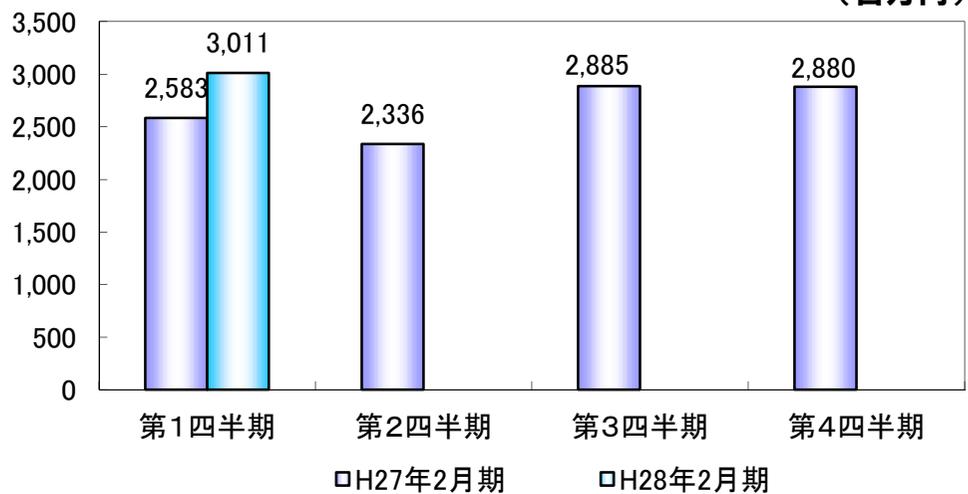
営業利益率は前年同期比に対し0.6%低下し13.1%

経常利益率は前年同期比に対し0.5%低下し13.3%

※前期まで「営業外収益」に含めておりました引越事業の仲介手数料による収入につきましては、事業として本格化し金額的な重要性が高まったため、当第1四半期累計期間より「売上高」に含めて表示しております。この結果、前第1四半期及び前期の損益計算書において「営業外収益」に含めていた当該手数料は、「売上高」として組み替えております。
 なお、組み替えた金額は、前第1四半期が844千円、前期が4,179千円であります。

四半期業績の推移

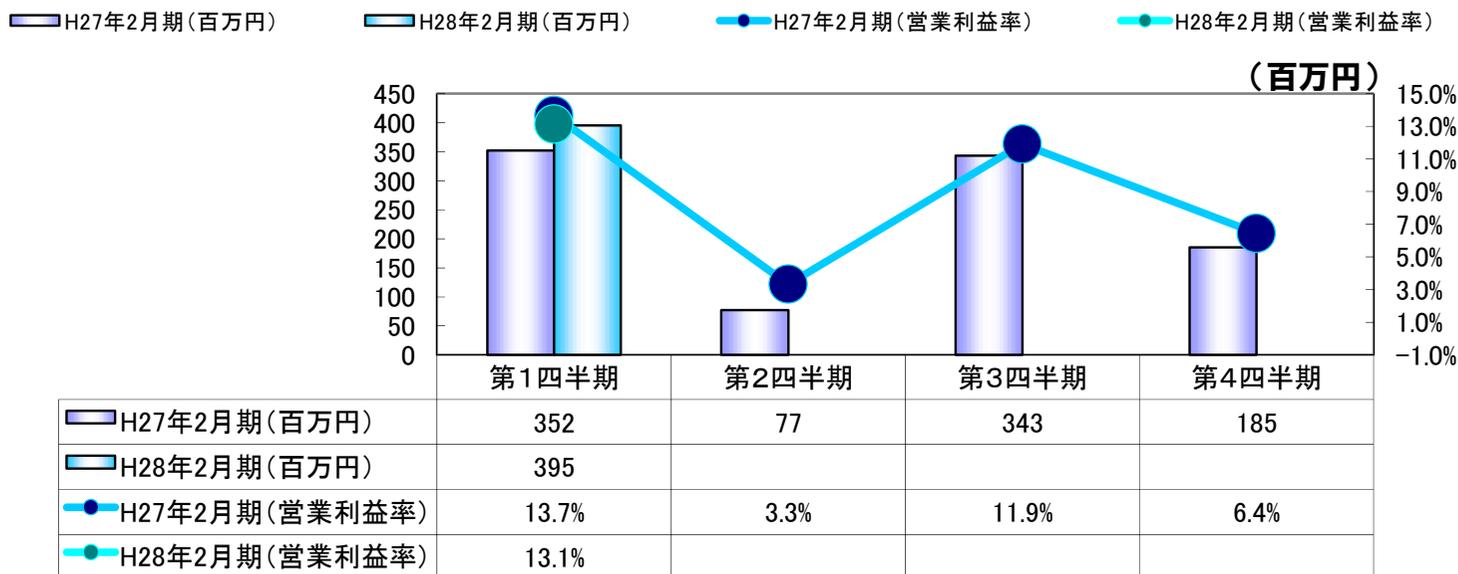
● 四半期別売上推移



POINTS

当期第1四半期の売上高は3,011百万円、営業利益は395百万円、営業利益率は13.1%となった

● 四半期別営業利益推移



商品別仕入・事業別商品別販売実績

● 商品別仕入実績（単位:千円）

セグメント	集計	構成比	前年同期比
生活雑貨	91,773	8.2%	108.1%
衣料	424,742	37.9%	134.2%
服飾雑貨	230,444	20.6%	121.7%
電化製品	199,915	17.9%	107.8%
家具	61,212	5.5%	116.2%
ホビー用品	51,971	4.6%	133.3%
その他	59,667	5.3%	151.6%
総計	1,119,729	100.0%	123.4%

※その他には、仕入副費が含まれております。

POINTS

電化製品が前年同期比20.1%と好調に推移し、服飾雑貨が同16.7%増、衣料が同14.7%の増加となった

● 事業別商品別販売実績（単位:千円）

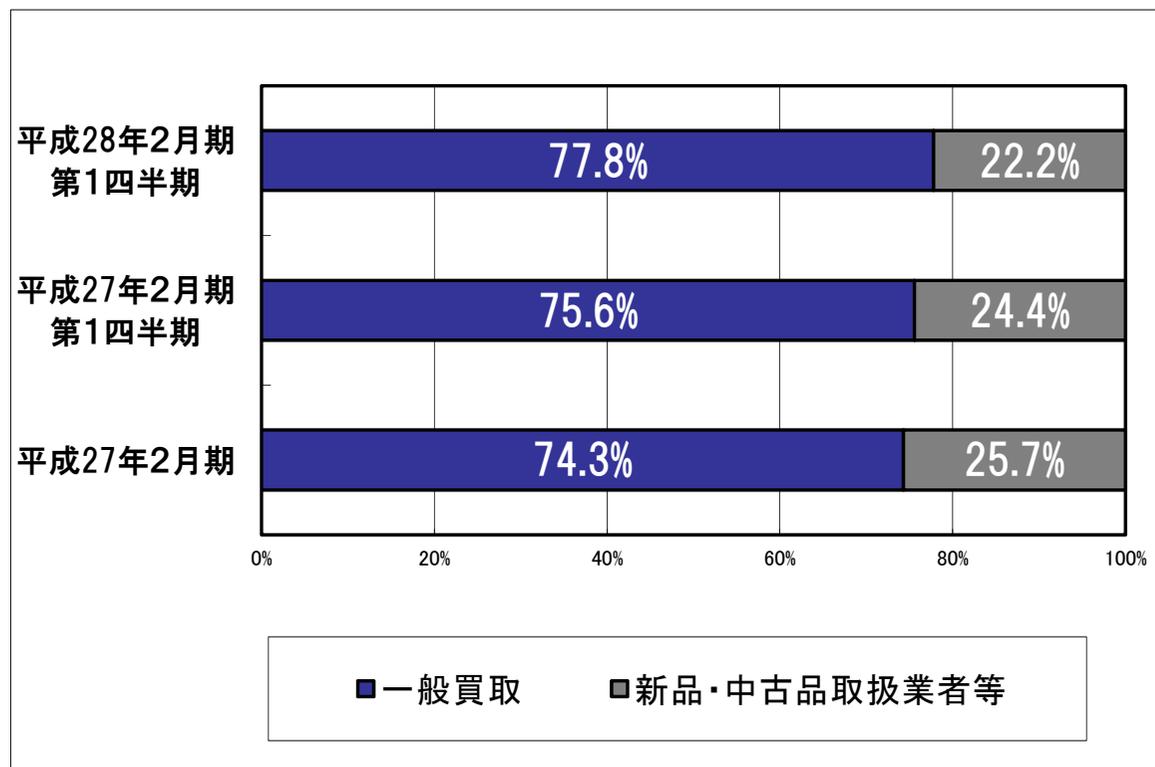
事業	品目	売上高	構成比	前年同期比
直営事業	生活雑貨	257,510	8.5%	115.1%
	衣料	1,194,094	39.6%	114.7%
	服飾雑貨	541,389	18.0%	116.7%
	電化製品	590,200	19.6%	120.1%
	家具	249,774	8.3%	113.4%
	ホビー用品	144,139	4.8%	121.8%
	その他	4,760	0.2%	385.7%
	小計	2,981,869	99.0%	116.5%
FC事業		5,349	0.2%	112.7%
その他事業		24,302	0.8%	131.8%
合計		3,011,522	100.0%	116.6%

※FC事業は、商品販売、加盟料・指導料・ロイヤリティ等であります。

※その他事業は、レンタル売上・ソフトウェア売上・引越事業の仲介手数料収入等であります。

仕入経路別仕入実績

● 一般買取と新品・中古品取扱業者等からの仕入の割合の推移



POINTS

一般買取が順調に伸び構成比が77.8%となった

既存店の状況

● 既存店の状況 前年同期対比

区分	既存店実績
売上高 前年同期比	107.2%
売上総利益 前年同期比	106.0%
売上総利益率 (前年同期差)	66.0% -0.8%
買取件数 前年同期比	107.5%
販売件数 前年同期比	100.0%
1件あたり販売単価(円) (前年同期差額 円)	3,269 222

POINTS

既存店売上は前年同期比107.2%

売上総利益率は66.0%となり、
前年同期比に対し0.8%低下

販売単価が7%上昇し、3,269円と
なった

販売費及び一般管理費の推移

(単位:千円)

	平成27年2月期 第1四半期	平成28年2月期 第1四半期	前年同期比 (前年同期差異)
人件費	667,603	783,211	117.3%
(対売上高比率)	25.8%	26.0%	0.2%
賃借料	335,540	385,711	115.0%
(対売上高比率)	13.0%	12.8%	-0.2%
減価償却費	36,253	48,470	133.7%
(対売上高比率)	1.4%	1.6%	0.2%
水道光熱費	48,691	49,238	101.1%
(対売上高比率)	1.9%	1.6%	-0.3%
広告宣伝費	19,180	17,543	91.5%
(対売上高比率)	0.7%	0.6%	-0.1%
求人広告費	28,904	49,111	169.9%
(対売上高比率)	1.1%	1.6%	0.5%
消耗品費	48,196	55,499	115.2%
(対売上高比率)	1.9%	1.8%	-0.1%
その他	186,355	199,501	107.1%
対売上高比率	7.2%	6.6%	-0.6%
販管費合計	1,370,725	1,588,288	115.9%
対売上高比率	53.1%	52.7%	-0.4%

POINTS

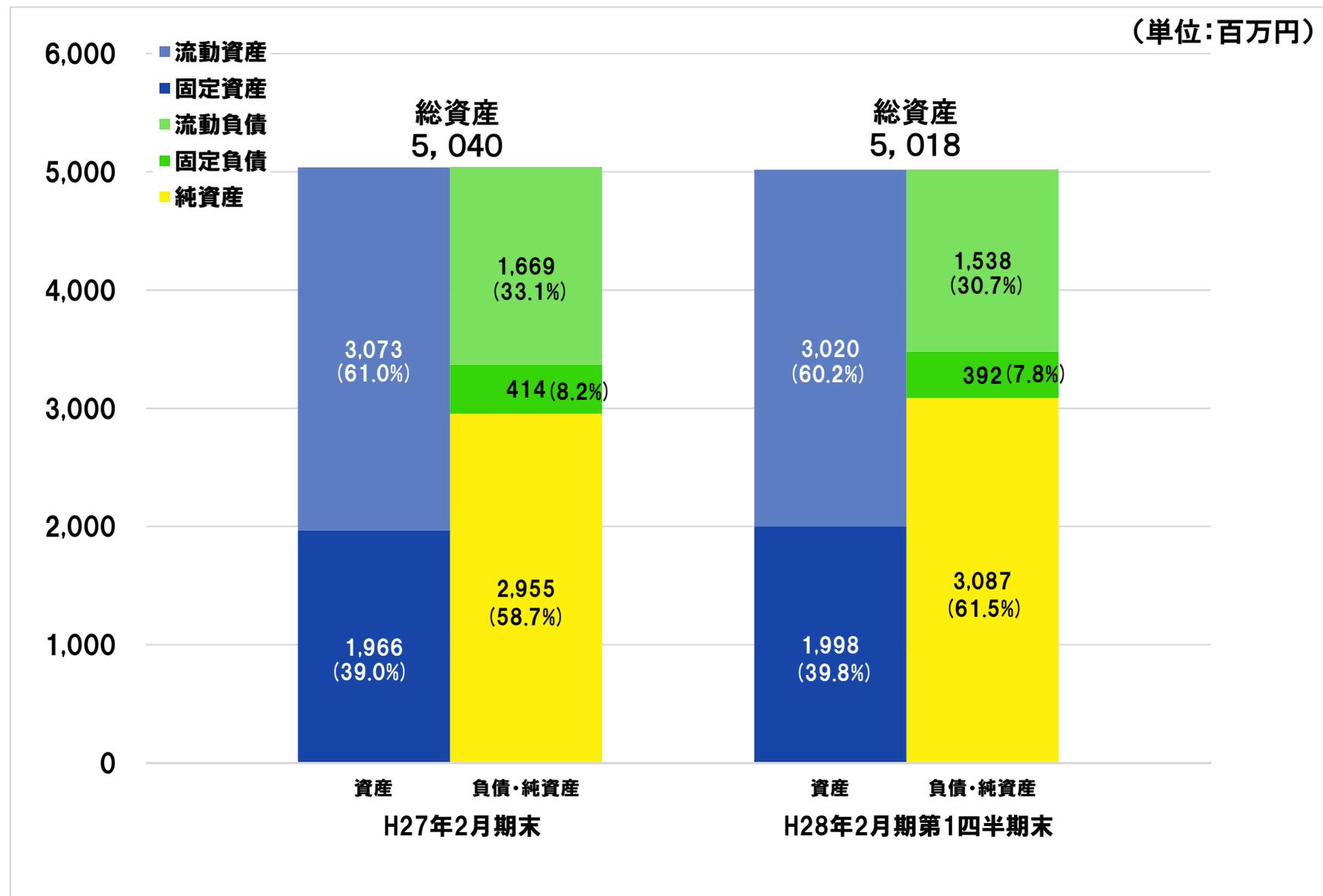
販管費比率は52.7%と前年同期比0.4%低下

求人広告費比率0.5%上昇、
水道光熱費比率が0.3%低下
した

貸借対照表概要

括弧書きは構成比

(単位:百万円)



**当 期 の 取 組 み と
業 績 予 想**

平成28年2月期の 主な取組み

①既存店

前年同期比並みの売上及び
売上総利益率水準の達成を目指す

②新規出店

年間出店11店から最大13店を目指す
総合、スタイル業態は首都圏、関西での出店を進めるとともに
中部地域、北関東などの新規エリアへの出店も検討

総合リユース業態：3～4店

スタイル業態：3～4店

ブランドコレクト：1～2店

トレファクスポーツ：1～2店

ユーズレット：1～2店

③新規業態

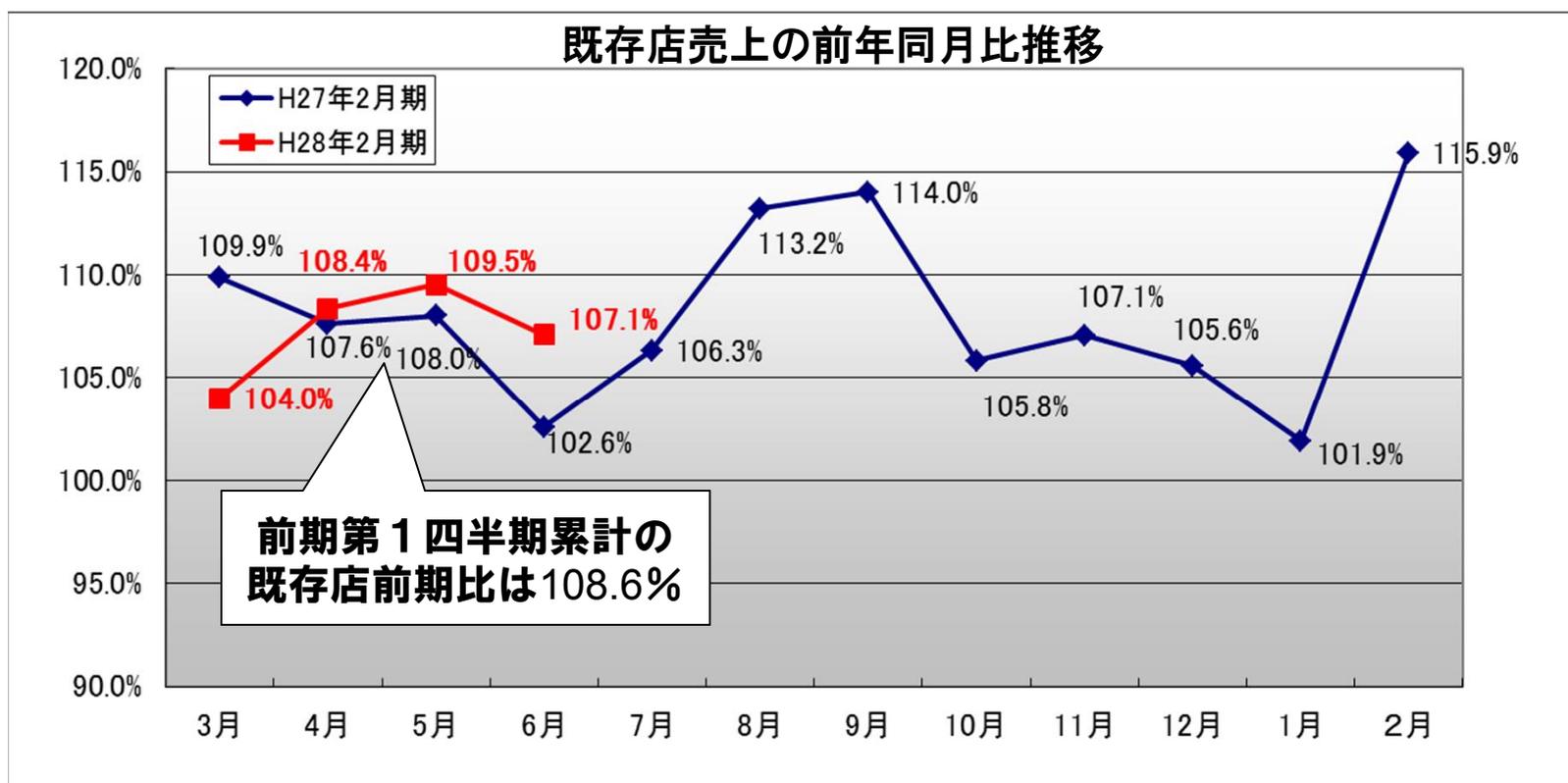
ユーズレット、トレファクスポーツ、ブランド
コレクトの新業態の損益モデルを確立し、
年間1～2店の出店を目指す

④EC事業

トレファクオンラインやブランドコレクトサイ
トを軸にネット経由の売買拡大を目指す

既存店の月次売上推移

前期も既存店は好調でハードルが高かったものの
3-5月の既存店売上は累計で107.2%を達成



新規出店の進捗

総合リユース業態を2店出店し、7月にスタイル業態1店出店
8月ユーズレット2号店、9月トレファクスポーツ2号店
オープン予定

27年4月23日
OPEN

総合 おゆみ野店



27年6月19日
OPEN

総合 府中店



27年7月18日
OPEN

スタイル 本八幡店



既存店の移転リニューアル

老朽化した店舗や手狭となった店舗を中心に
3店の移転リニューアルを計画



①総合リユース業態7号店の所沢店
27年8月に近隣に拡張移転予定



現行の所沢店



②スタイル業態2号店の多摩センター店
27年9月に近隣の商業施設に移転し、
リニューアルオープン予定



③27年8月 スタイル川越店を拡張移転予定
旧川越店はユースレット2号店として
リニューアルオープン

店舗ネットワーク

8都道府県に直営店81店、FC4店の85店を展開



総合リユース業態 トレジャーファクトリー :56店(FC4店含む)



服飾専門リユース業態 トレファクスタイル :25店



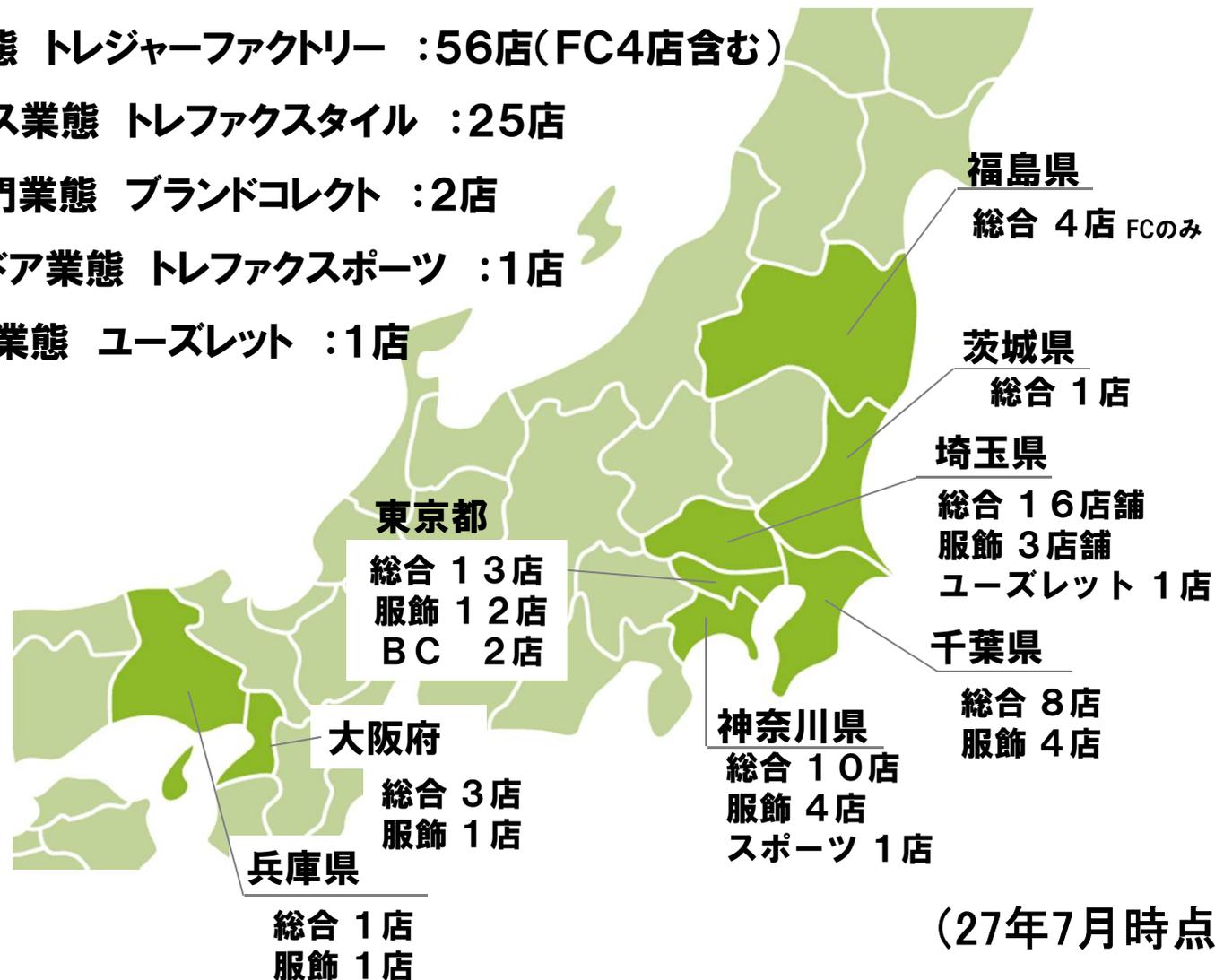
ブランド古着専門業態 ブランドコレクト :2店



スポーツ・アウトドア業態 トレファクスポーツ :1店



古着アウトレット業態 ユーズレット :1店



(27年7月時点)

平成28年2月期の業績予想

サマリー

**第2四半期累計期間の業績予想を修正
売上高55.7億円、経常利益4.6億円に上方修正
通期予想は売上高は118億円、経常利益は10.5億円**

(単位:百万円)

	平成28年2月期第2四半期累計期間予想					平成28年2月期通期予想		
	前回発表予想	今回修正予想	今回修正予想 の前回発表予 想比	平成27年2月期 第2四半期 累計期間実績	今回修正予想 の前年同期比	平成27年2月期 実績	通期予想	前期比
売上高(百万円)	5,469	5,577	102.0%	4,919	113.4%	10,686	11,853	110.9%
営業利益(百万円)	395	452	114.4%	430	105.0%	959	1,039	108.2%
(営業利益率)	7.2%	8.1%	—	8.8%	—	9.0%	8.8%	—
経常利益(百万円)	401	461	115.0%	444	103.7%	966	1,052	108.8%
(経常利益率)	7.3%	8.3%	—	9.0%	—	9.0%	8.9%	—
当期純利益(百万円)	240	268	111.7%	243	109.9%	566	631	111.4%
(当期純利益率)	4.4%	4.8%	—	5.0%	—	5.3%	5.3%	—
1株当たり当期純利益(円)	21.44	23.94	—	21.96	—	50.91	56.38	—

※1 平成27年4月10日に公表いたしました平成28年2月期第2四半期累計期間の業績予想を修正しております。
詳しくは、平成27年7月10日に公表いたしました「平成28年2月期第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
なお、通期の業績予想につきましては、平成27年4月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

※2 当社は、平成27年6月1日付で1株につき2株の株式分割を実施しました。
「平成27年2月期実績」及び「平成27年2月期第2四半期累計期間実績」の1株当たり当期純利益の算出につきましては、
当該株式分割が平成27年2月期の期首に行われたと仮定した数値を記載しております。

中期経営戦略

重要経営指標

事業及び企業の収益力を示す**売上高経常利益率**を重視し
加えて、株主の観点から見た収益性と資本効率の向上を目指し
ROE(株主資本利益率)を重要な経営指標とする

中期経営目標

- ・売上高を2桁増収ペースで継続的に拡大する
- ・経常利益率10%を実現し更に収益性を改善する

中期経営戦略

複数業態による出店により、国内主要都市への出店を
加速する

総合的にリユース品を扱っている強みを活かし、
新規業態の開発に取り組む

ネット事業・ネット経由収益の拡大を推進する

株主還元について

利益配分に関する基本方針

業績に応じ継続的に配当を行うことを基本方針とし、
配当性向は25%を当面の目標とします

中間配当の開始について

株主の皆様に対する利益還元の機会を増やし、業績に応じて
より機動的に配当を行うため、**平成28年2月期より中間配当
を開始**します

補足資料

会社概要と 当社の特徴・強み

会社概要

会社名 株式会社トレジャー・ファクトリー

代表者 代表取締役社長 野坂 英吾

社員数 425名（正社員のみ、平成27年5月末現在）

決算月 2月

創立 平成7年5月25日（1995年5月25日）

本社所在地 東京都足立区梅島三丁目32番6号

資本金 369百万円（平成27年5月末現在）

事業内容 リユースショップの運営、
リユース品のインターネット販売・買取
ブランドバッグ&ファッションレンタル事業「Cariru」の運営
トレファク引越の運営

経営理念 トレジャーファクトリーは人々に喜び・発見・感動を提供します。

社名の由来 （宝物の工場）「価値の再生工場」
そこでしか買えない一品モノを豊富に取り揃え、
お客様は、不用品を売るのも買うのもワンストップ、
買う喜びと売る喜び、他にない一品モノの商品を発見する楽しさを提供する



沿革

- 1995年 5月 神奈川県横浜市に有限会社トレジャー・ファクトリーを設立
- 1995年10月 東京都足立区舎人に当社第1号店となる総合リサイクルショップ「トレジャーファクトリー足立本店」を開店
- 1998年11月 埼玉県に初進出、埼玉県草加市に「トレジャーファクトリー草加店」を開店
- 1999年12月 資本金を1,000万円に増資し、株式会社に組織変更
- 2000年 9月 東京都足立区入谷に物流センターを開設
- 2002年 5月 東京都足立区竹の塚に本社を移転
- 2003年 2月 東京都足立区入谷に物流センターを拡張移転
- 2003年 3月 神奈川県に初進出、神奈川県横浜市に「トレジャーファクトリー鶴見店」を開店
- 2004年 7月 FC事業を開始
福島県いわき市にFC1号店「トレジャーファクトリーいわき鹿島店」を開店
- 2006年 1月 千葉県に初進出、千葉県千葉市に「トレジャーファクトリー若葉みつわ台店」を開店
- 2006年10月 衣料・服飾雑貨専門の新業態「トレファクスタイル」を開始、千葉県千葉市に1号店を開店
- 2007年12月 東京証券取引所マザーズに株式を上場
- 2008年 2月 東京都足立区梅島に本社を移転
- 2010年 2月 「トレジャーファクトリースタイル」オンラインショップをオープン
- 2010年 10月 ブランドバッグ & ファッションレンタル「Cariru」を開始
- 2012年 1月 茨城県に初進出、茨城県牛久市に「トレジャーファクトリー牛久店」を開店
- 2012年 7月 神奈川県相模原市緑区にスタイルセンターを拡張移転
- 2013年 5月 兵庫県に初進出、兵庫県神戸市に「トレジャーファクトリー神戸新長田店」を開店
- 2013年 6月 埼玉県さいたま市南区に物流センターを拡張移転
- 2013年 11月 幅広いファッション商品を低価格で提供する新業態「ユーズレット」を開始、埼玉県久喜市に1号店を開店
- 2014年 3月 大阪府に初進出。大阪府岸和田市に「トレジャーファクトリー岸和田店」を開店
- 2014年 9月 スポーツ・アウトドア専門の新業態「トレファクスポーツ」を開始、神奈川県横浜市に1号店を開店
- 2014年 10月 ブランド古着専門の「ブランドコレクト」業態を開始
- 2014年12月 東京証券取引所マザーズから東京証券取引所市場第一部に市場変更

総合リユース業態



総合リユース業態

トレジャーファクトリー

取扱商品

洋服、電化製品、家具、贈答品、ブランド品、
小物、雑貨、スポーツ用品 など

直営
52店舗
(FC4店舗)

花小金井店(東京都小平市)



服飾専門リユース業態



服飾専門リユース業態 トレファクスタイル

直営
25店舗

取扱商品

ウェア、時計、バッグ、アクセサリ、
シューズ、アウトドアブランド など

下北沢店(東京都世田谷区)



アメリカ村店(大阪・心斎橋)



ブランド古着専門業態

BRAND
COLLECT.
brandcollect.com

ブランド古着専門業態 ブランドコレクト

ハイブランドのファッションアイテムを取り揃えたリユース業態
ファッションの街・原宿など都心向けのコンパクトショップとして展開

直営
2店舗



スポーツ・アウトドア業態 & 古着アウトレット業態



スポーツ・アウトドア業態 トレファクスポーツ

直営
1店舗

アウトドアグッズやウィンタースポーツ
などのスポーツ用品を専門に扱う業態



古着アウトレット業態 ユーズレット

直営
1店舗

幅広いファッション品を低価格
で扱う古着のアウトレット業態



ファッション

- 様々な一品モノを見やすく陳列
- お客様に常に‘宝探し’のようなワクワク感を提供する陳列



家具·家電·小物雜貨



ブランドバッグ & ファッションレンタル事業

新規事業として、ブランドバッグ & ファッションレンタル事業を
2010年10月から開始

Webを使った全国を対象にしたファッションレンタルを展開
1,200点以上のドレス、バッグ、アクセサリー、シューズなどをレンタル



ネットでレンタル受付

利用日にレンタル商品を発送

利用後にレンタル商品を返送

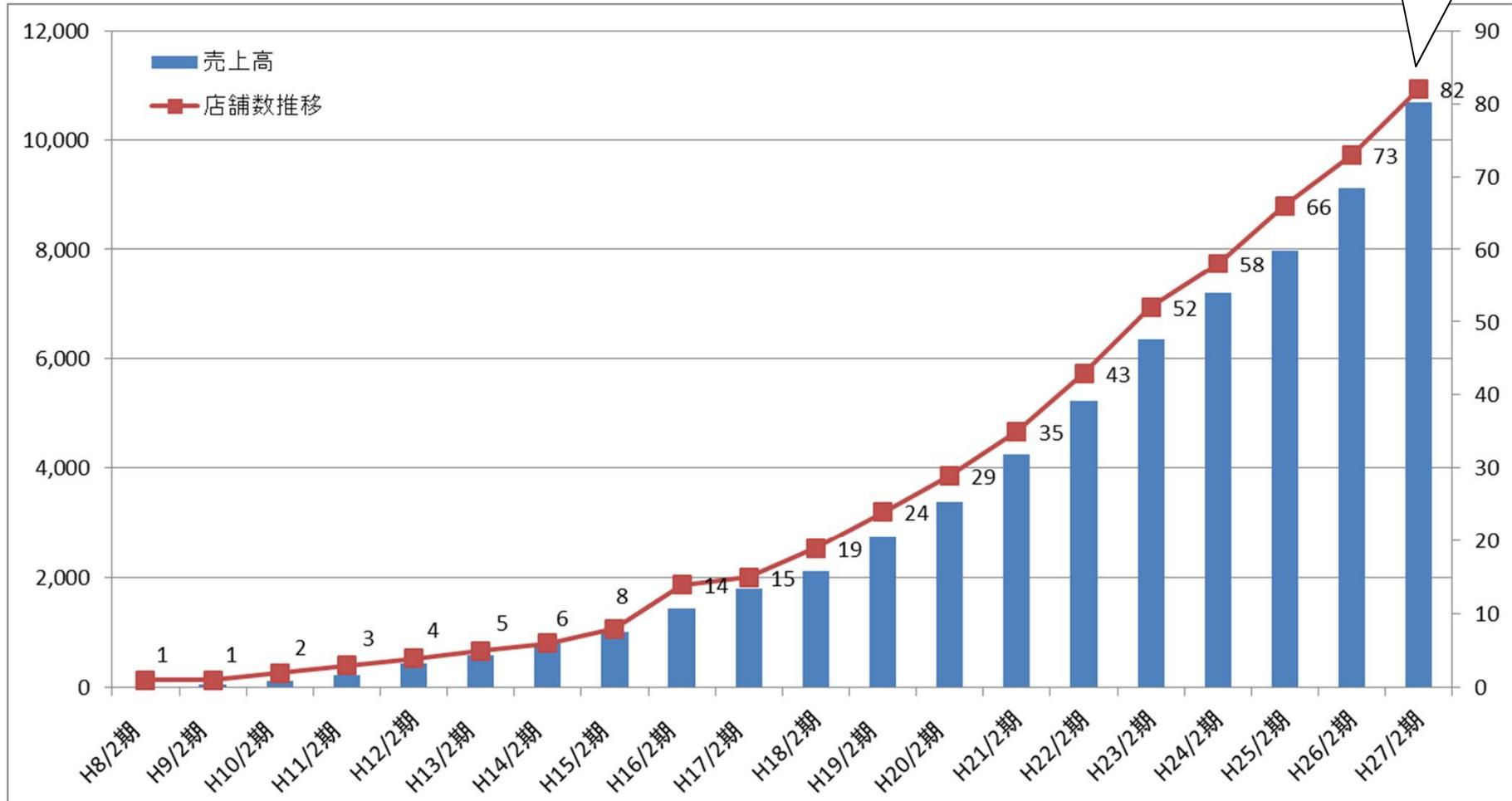
URL: <http://www.cariru.jp/>

創業以来の連続増収達成

売上高・店舗数推移

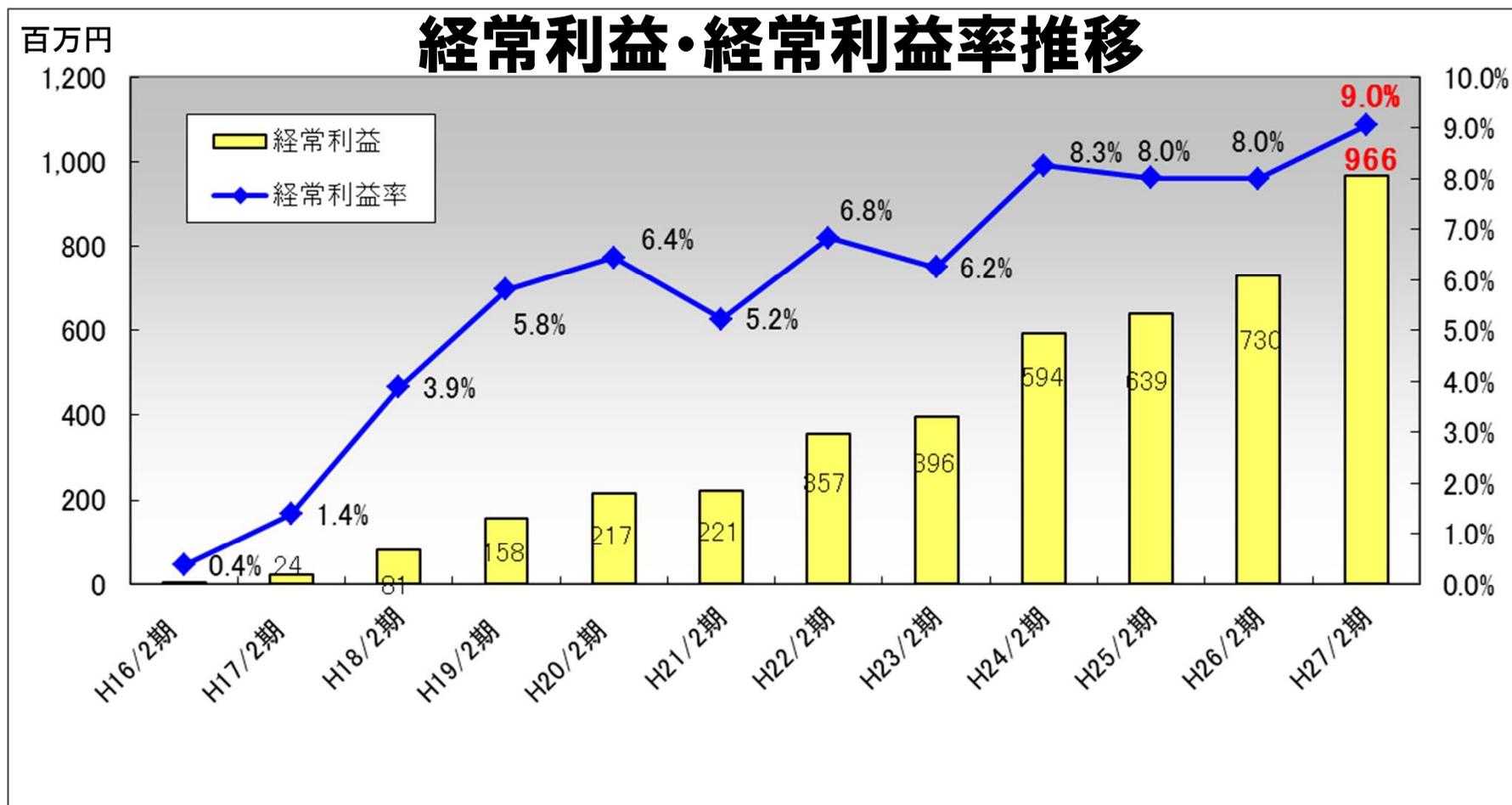
前期売上
106億円

百万円



11期連続増益達成

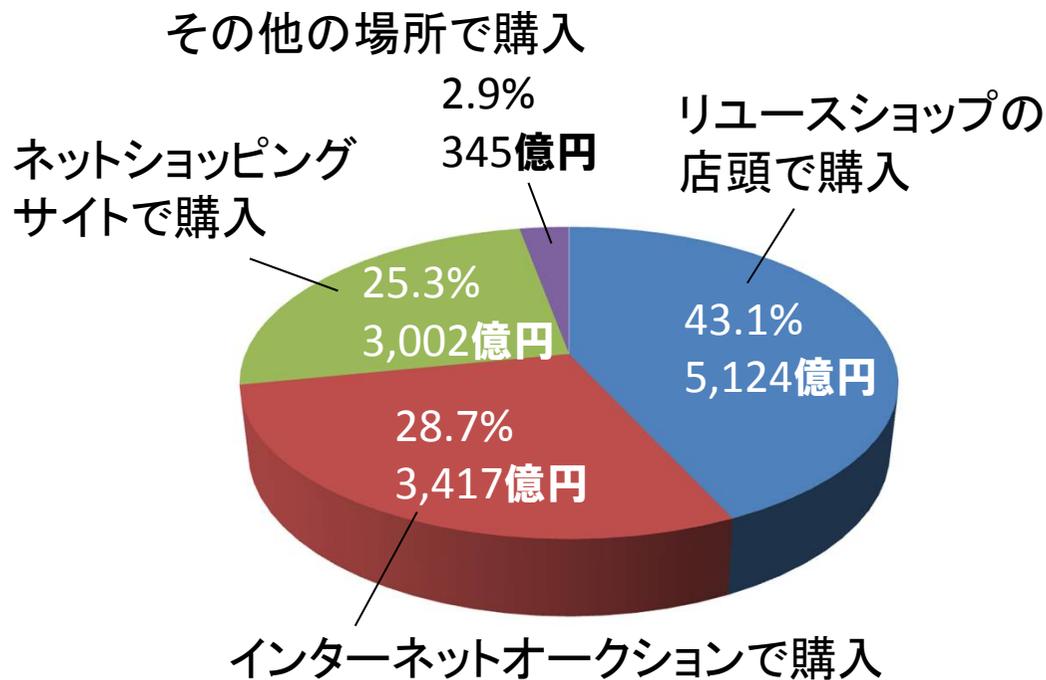
経常利益率は前期9%台に上昇



成長するリユース市場

リユース市場は1兆2千億円

リユース市場の規模と購入場所別内訳(※)



消費者アンケート(※)

中古品の購入経験

- ✓ 過去1年で中古品を購入したことがない **63.3%**
- ✓ 過去1年で中古品を売却・引渡ししたことはない **57.7%**

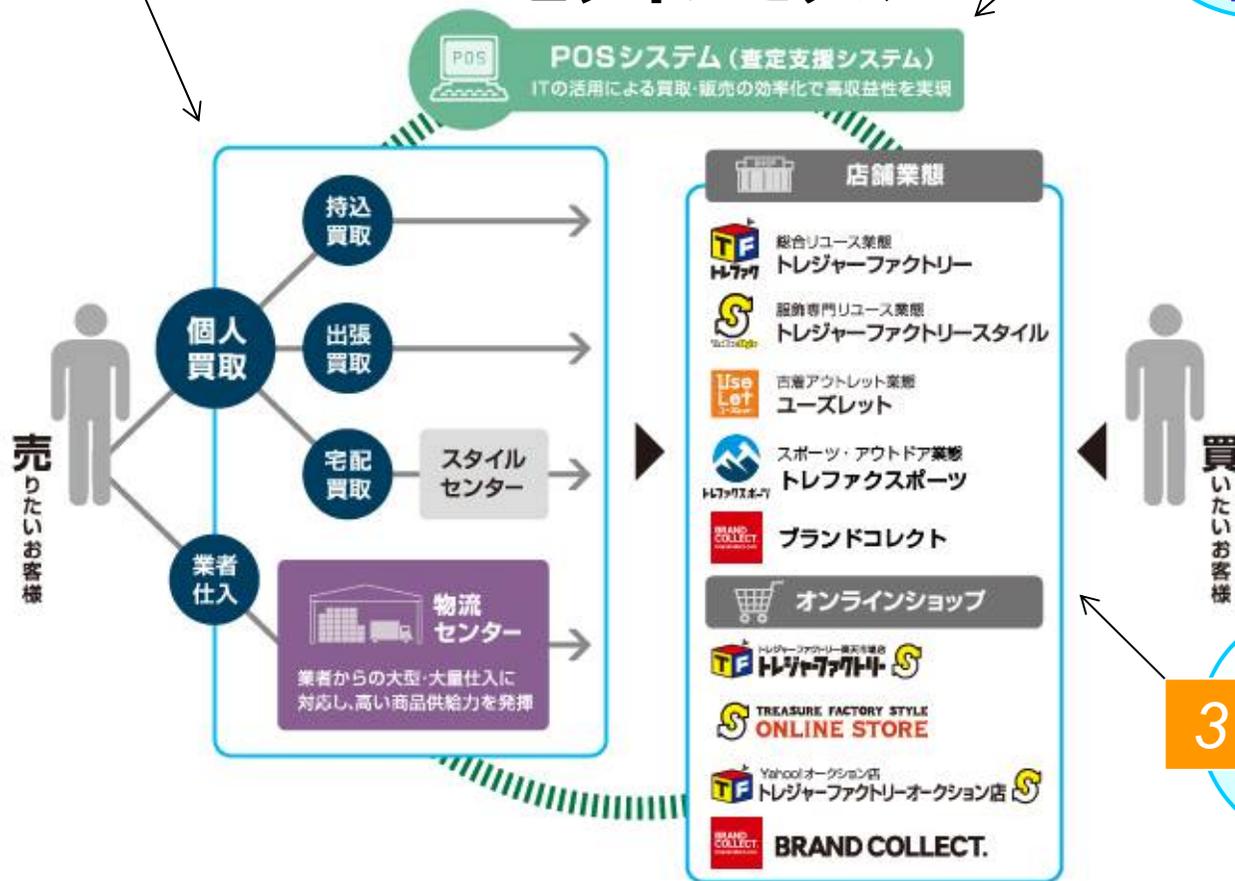
※環境省 平成24年度 使用済製品等のリユース促進事業研究会報告書より引用

トレファクの3つの強み

1 多種多様な品物を
継続的に集める仕入力

2 多種多様な品物を
査定買取することを
可能とする仕組み

ビジネスモデル



3 データを活用した
店舗運営

強み1

多種多様な品物を継続的に集める仕入力

一般買取

持込買取

店頭にて買取を行う
持込買取

約70%

出張買取

顧客宅を訪問して
買取を行う出張買取

約5%

宅配買取

ウェブサイトを窓口として、
全国から宅配便により行う買取

2-3%

20-25%

業者仕入

業者仕入を専門に行う
部門を設け業者仕入に対応、
一般買取を補完

2013年6月に物流センターを
2倍に拡張、これまで以上に
大口の仕入案件にも対応可能に

強み2

多種多様な品物を査定買取することを可能とする仕組み

独自開発のPOSシステム（競争力の源泉です）

～創業後まもなく開発に着手。独自開発なので日々使い勝手を改善・向上。

査定支援システムの導入による査定力アップ・教育スピード向上

多種多様な品物を査定する上で、スタッフ間の査定のばらつきをコントロールするために、**POSシステムをベースにした買取査定支援システム**を導入



査定支援システム導入によりスタッフを**約半年**で一通りの査定ができるように育成

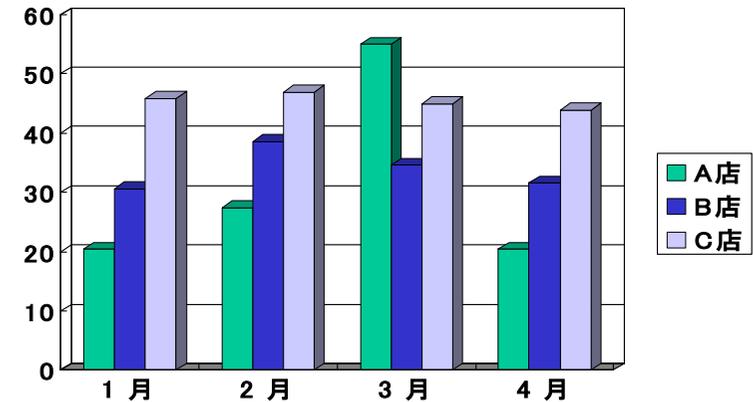
強み3

データを活用した店舗運営

システムを活用した 見える化と業務効率化推進

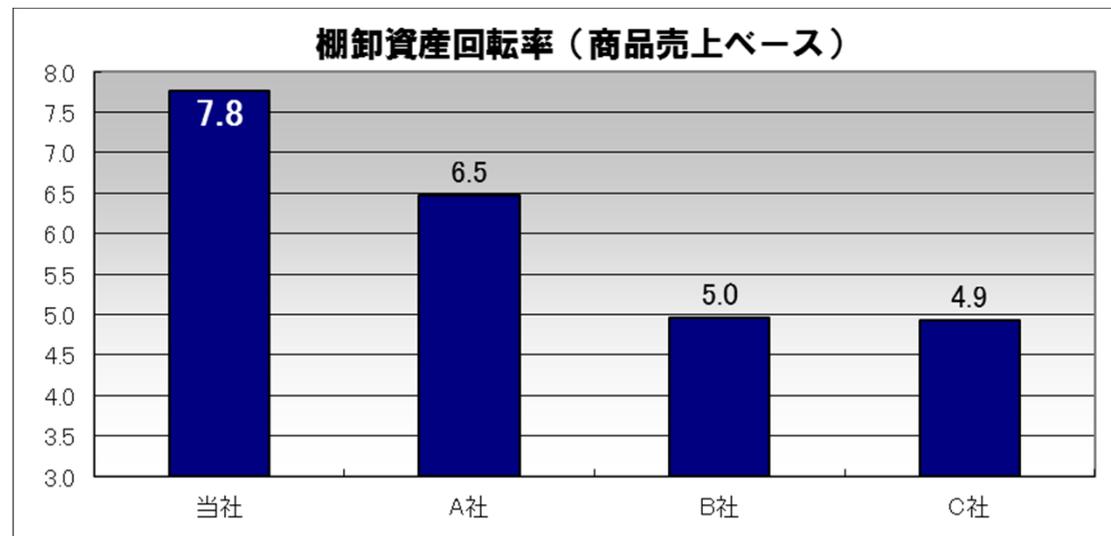
キー指標をリアルタイムで見える化し

店舗の業績管理に活用
データインプットから値札発行、売価変更などの
業務をシステムで効率化



データに基づく在庫管理により高い棚卸資産回転率を達成

リアルタイムにデータを
把握し、それを店舗施
策に反映することにより
実現



株主優待について

株主優待制度を導入しています

オリジナルクオカード1,000円、プレゼント抽選券 など
をセットにした「トレジャーチケット」を1単元(100株)以上保有の株主様に進呈

【オリジナルクオカード】



H26年2月期版

【平成27年2月期 プレゼント抽選の商品内容】

1等 JCBギフトカード3万円
抽選で5名



2等 ジェフグルメカード1万円
抽選で15名



3等 クオカード3千円
抽選で30名



当社の店舗及び宅配買取サービスにて、
ご利用いただくことができる買取金額
アップクーポンもついています



「喜び」「発見」「感動」を提供するリユースショップ

トレジャー・ファクトリー

平成28年2月期第1四半期決算説明資料

完

お問い合わせ

E-Mail : tfir@treasure-f.com

TEL : 03-3880-8822

会社案内サイト（会社情報・IR情報）

<http://www.treasurefactory.co.jp>